長崎医療センター
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS

専齋 SENSAI

2022 JULY VOL.404

発行所
独立行政法人国立病院機構
長崎医療センター
〒856-8562
長崎県大村市久原2丁目1001-1
TEL 0957-52-3121
FAX 0957-54-0292



長崎市の平和公園にて

診療科紹介 update
Vol.25 高度救命救急センター（救急科）PART.2

医長紹介～私の専門分野～
呼吸器内科医長　池田 喬哉
血液内科医長　坂本 光

若手スタッフが八橋院長にインタビューしてみました!

TOPICS
・新任医師紹介
・ASCO訪問記

ガーデニング便り Vol.1

～23年前の患者ベッドサイドでのひとこと～

栄養管理室だより Vol.3

看護部だより Vol.43

外来診療担当医一覧表

長與 専齋（1838年～1902年）
大村藩御殿医の家系に生まれる。緒方洪庵の適塾に学び、福澤諭吉の後を襲い塾頭となる。初代衛生局長として我が国の近代医療制度の確立に尽力した。衛生という言葉をはじめて採用したのも専齋である。専齋の生家は「宜雨宜晴亭」と呼ばれ、長崎医療センター敷地内に移築されている。

診療科紹介 Update Vol.25

高度救急救命センター(救急科)PART.2

病院前救急診療

2006年12月より長崎県ドクターヘリを、2017年3月からは医師等同乗救急車(EMTAC)を運用し、消防機関と連携し、あわせて年間約900件の出動実績を有します。病院到着前より救急医療介入を行うことで多くの死亡回避症例を認めています。(ドクターヘリ対応症例9574例中、予後判明症例のうち14.4%に予後改善効果がありました)

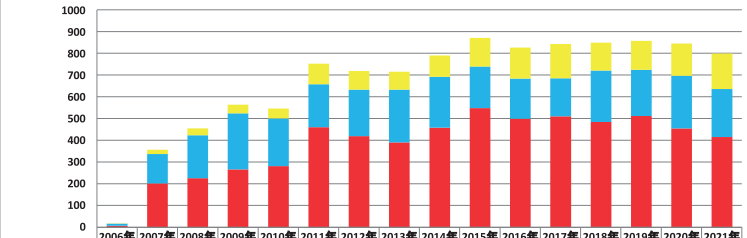


Drヘリランデブーポイント



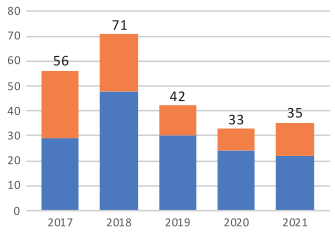
EMTAC車両

出動形態別にみた出動件数年推移(2006/12~2021/12)



	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
離陸後キャンセル	1	20	32	40	45	94	86	82	98	132	142	158	128	133	148	163
施設間搬送	10	135	197	258	220	198	214	243	234	191	185	175	237	212	242	221
現場出動	7	202	226	266	281	460	419	390	458	548	499	510	484	512	455	415

EMTAC出動件数



※COVID-19感染対策に伴う運用停止:
2021/4/15~5/30、8/2~9/26、2022/1/13~

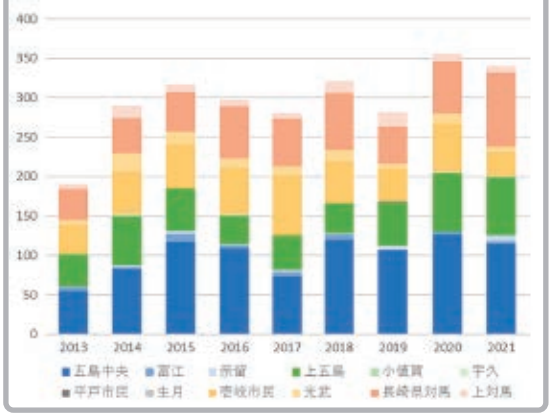
離島救急医療支援

へき地中核病院として離島救急医療支援の役割も担っていることから、離島救急患者に対し画像伝送システムを活用した、ドクターヘリ・海上自衛隊・防災ヘリ・海上保安庁ヘリ搬送及び受け入れを行っています。

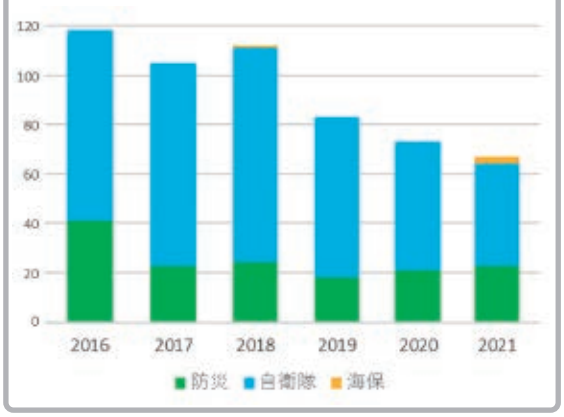


画像伝送システム

離島画像伝送



離島ヘリ搬送件数



災害医療

長崎県の基幹災害医療センターであり、かつ国立病院機構内の災害ブロック拠点病院である当院は、日本DMAT5チーム以上の人員を有しており、大規模災害や集団災害に即時に対応できる体制を整えています。救急科医師には、統括DMAT隊員6名及び長崎県災害医療コーディネーターが4名おり、災害時に県庁や現場での調整を担うことで、長崎DMATの中心的役割を担っています。また原子力災害拠点病院でもあることから、外部汚染のある被災者の受け入れ、診療や原子力災害医療派遣チーム派遣など、放射線科と連携し原子力災害医療の中心的役割も担っています。



2020年以降の新型コロナウイルス流行に際しては、長崎県内のクラスター発生病院やクルーズ船コスタ・アトランチカ号にDMATとして出動し、災害医療対応のノウハウを生かして、派遣施設内の体制整備や感染対策講習を行いました。

新型コロナ対応DMAT派遣実績

	施設	活動日数（日）	活動延べ人数（人）			
			救急科医師	看護師	業務調整員	合計
1	クルーズ船	35	35	70	32	137
2	介護療養型医療施設	8	17	17	14	48
3	介護老人保健施設	8	15	23	5	43
4	特別養護老人ホーム	7	21	22	0	43
5	障害者支援施設	1	1	4	0	5
6	医療施設（精神科療養病床）	7	14	30	6	50
7	介護老人保健施設	6	6	28	4	38
8	長崎県調整本部	2	2	4	0	6
9	長崎宿泊療養施設立ち上げ	4	4	12	0	16
10	介護老人保健施設	7	11	28	3	42
11	療養型病院	4	8	20	0	28
合計		89	134	258	64	456


DMAT活動中


原子力災害訓練


感染講習

地域救急医療体制への貢献

県内すべての地域メディカルコントロール（MC）協議会に参加し、特に県央県南地域MC協議会の地域救急医療体制における中心的役割を担っています。医学生、医師、看護師、消防関係者など医療関係者の見学・実習生を受け入れ、救急医療に関する教育・指導も行っています。

おわりに

当院不変の方針である“断らない医療”を実践し、よりよい救急医療を提供できるよう、救急科一同日々努力してまいります。今後ともよろしくお願いいたします。

医長紹介　～私の専門分野～

肺がんの患者さん一人一人に最適な薬で治療を行う

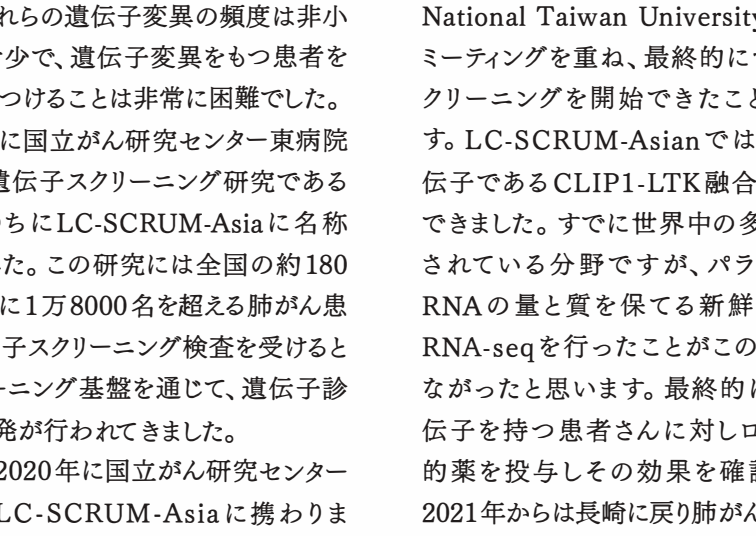


呼吸器内科医長　池田 喬哉

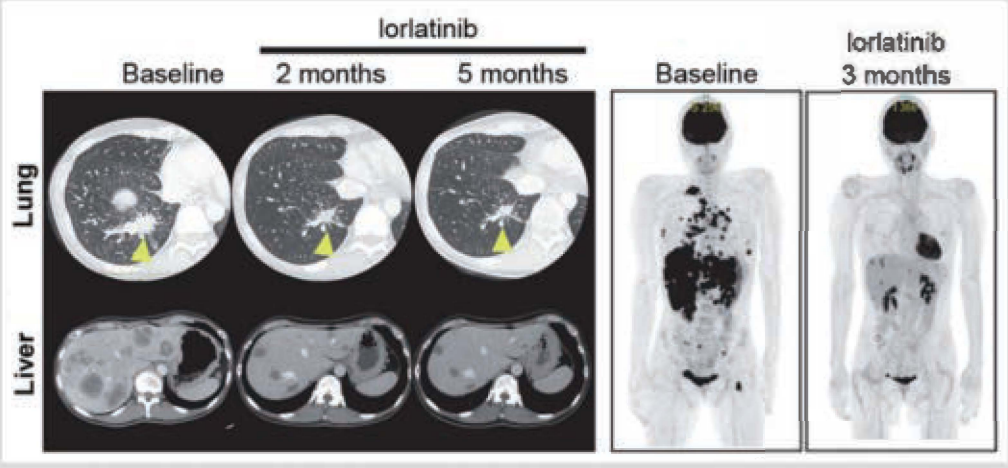
本年4月に赴任してきました呼吸器内科の池田喬哉です。私の専門は肺がんの薬物治療です。肺がんの薬物治療はこの20年の間に分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬の登場で大きく変化してきました。私が医師として働き始めた18年前は、ちょうど肺がんに対する初の分子標的薬であるゲフィチニブが登場し、EGFR遺伝子変異を持つ患者に著効することが明らかになった時期でした。その後、ALK融合遺伝子、ROS1融合遺伝子, RET融合遺伝子といった治療の標的となる遺伝子変異が報告され、それらに対する分子標的薬の開発が盛んにおこなわれました。しかし、これらの遺伝子変異の頻度は非小細胞肺がんの2-3％と希少で、遺伝子変異をもつ患者を見つけだし、治療へ結びつけることは非常に困難でした。

そうした中で、2013年に国立がん研究センター東病院を中心に、全国規模の遺伝子スクリーニング研究であるLC-SCRUM-Japan（のちにLC-SCRUM-Asiaに名称を変更）がスタートしました。この研究には全国の約180施設が参加し、現在までに1万8000名を超える肺がん患者さんが登録され、遺伝子スクリーニング検査を受けるとともに、大規模なスクリーニング基盤を通じて、遺伝子診断薬や分子標的薬の開発が行われてきました。

私自身も2017年から2020年に国立がん研究センター東病院に在籍し、このLC-SCRUM-Asiaに携わりました。ちょうどその頃は、日本だけでなくアジアの国々の遺伝子スクリーニングも開始した時期で、私も台湾に足を運び、台湾のChang Gung Memorial Hospital やNational Taiwan University Hospitalの先生方とミーティングを重ね、最終的に台湾の6施設で遺伝子スクリーニングを開始できたことはとてもうれしかったです。LC-SCRUM-Asianでは肺がんの新たな融合遺伝子であるCLIP1-LTK融合遺伝子を発見することができました。すでに世界中の多くの研究機関で調べつくされている分野ですが、パラフィン包埋切片ではなくRNAの量と質を保てる新鮮凍結組織検体を用いてRNA-seqを行ったことがこの融合遺伝子の発見につながったと思います。最終的にはCLIP1-LTK融合遺伝子を持つ患者さんに対しロルラチニブという分子標的薬を投与しその効果を確認することができました。2021年からは長崎に戻り肺がん診療に携わっていますが、今もLC-SCRUM-JAsiaの研究事務局の一員として研究に携わっています。今後も肺がんの患者さん一人一人に最適な治療を届けられるよう頑張っていきたいと思います。



2019年7月、台湾でChang Gung Memorial Hospitalの先生方とLC-SCRUM-Asia kick off meeting



肺がんの新たな融合遺伝子：CLIP1-LTK融合遺伝子Hiroki Izumi, Takaya Ikeda et al. Nature.2021 Dec; 600(7888): 319–323

医長紹介　～私の専門分野～

血液内科における最近のがん免疫療法



血液内科医長　坂本 光

4月より赴任しました血液内科の坂本光と申します。前任地長崎大学病院では造血幹細胞移植に関わっておりました。造血幹細胞移植はがん免疫療法の一つでありますので、今回は血液内科における最近のがん免疫療法について概説したいと思います。

はじめに

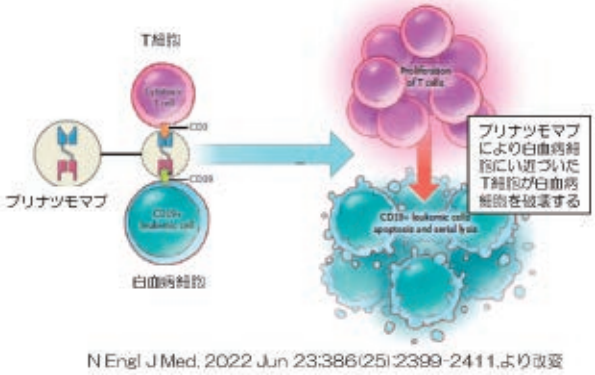
私たちの体の中では、毎日たくさんのがん細胞が生まれているのがわかっており、私たちはこの体内で発生したがん細胞を免疫の力によって破壊しています。このがん細胞を破壊する上で重要な役割を果たしているのがT細胞です。このT細胞の働きを利用し、治療に生かす治療が、がん免疫療法になります。がん免疫療法は血液内科のみならず、様々な領域で開発、臨床応用が進んでいます。

造血幹細胞移植

造血幹細胞移植は最近始まった治療ではありませんが、現在も発展が進んでいる領域で、がん免疫療法の先駆け的な治療です。最初の骨髄移植は1950年代に米国のThomas博士らによって行われました。これによって今まで不治と考えられていたような白血病においても移植によって治癒がもたらされることがわかりました。この治癒をもたらす力の一つがドナー由来のT細胞によるがん免疫と考えられています。以前はHLAという型が適合したドナーがいないと移植はできませんでしたが、近年は臍帯血移植やHLA半合致移植が開発され、ドナーが得られないがために移植ができないということは減少してきました。一方で非常に強い副作用があり、全ての方が受けられる治療ではなく、実施に際しては慎重な検討が必要です。

二重特異性T細胞誘導抗体(BiTE抗体)

ブリナツモマブという抗体薬が再発・難治性のB細胞性の急性リンパ性白血病に対して使用できるようになりました。ブリナツモマブは二重特異性T細胞誘導抗体(BiTE抗体)という異なる2種類の抗体を結合させた新しいタイプの薬剤で，ブリナツモマブが仲介役となり白血病細胞とT細胞を結びつけ、T細胞に白血病を破壊させることで効果を発揮します(図1)。従来の抗体医薬と異なり、血中半減期が約2時間と極めて短いため、有効な血中濃度を維持するためには、持続点滴が必要であり、28日間の24時間持続点滴が必要になります。また、同様の作用機序を有する薬剤が悪性リンパ腫や多発性骨髄腫においても臨床試験が実施され、非常に有望な治療成績が報告されています。

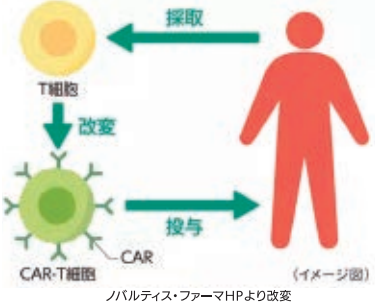


N Engl J Med. 2022 Jun 23;386(25):2399-2411.より改変

図1

CAR-T療法

CAR-T細胞(キメラ抗原受容体T細胞)とは、患者さん自身のT細胞を体外に取り出して遺伝子組み換えを行い、CARと呼ばれるがん細胞の表面抗原を認識する特殊なたんぱく質を作り出すことができるように改変したT細胞です。CAR-T療法はこのCAR-T細胞を体外で増殖させた後に患者さんに投与することで、がん細胞を攻撃する治療です(図2)。現在はびまん性大細胞型B細胞リンパ腫、急性リンパ性白血病、多発性骨髄腫に対して使用できるようになりました(本治療は当院では実施できないため、必要に応じて他院に依頼することになります)。CAR-T療法はその他の悪性リンパ腫や固形腫瘍においても開発が進んでいます。



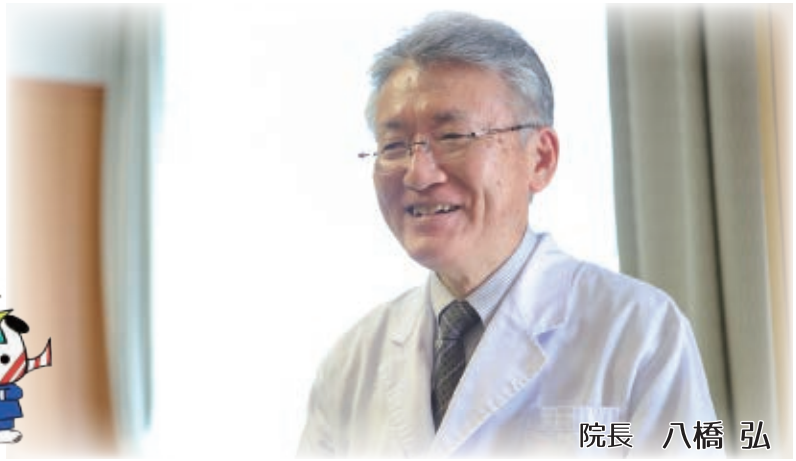
ノバルティス・ファーマHPより改変

図2

さいごに

近年のがん免疫療法の進歩によって、従来助けられなかったような一部の患者さんが助けられるようになってきています。今後も世界的に標準とされるような治療を患者さんに提供できるよう、努めてまいりたいと思います。

若手スタッフが八橋院長にインタビューしてみました!



Q 院長になりたいと思ったきっかけは何ですか?

A 実をいうと院長になりたいと思っていたわけではありません。気づいたらなっていたというか、天命なのかなあ、と受けとめています。院長になりたいと思っても院長にはなれないです。ただ、自分が30年以上勤めてきた病院をどうするのかを自ら決めることができるので、やりがいを感じています。

Q 院長は毎日何をしていますか?

A おおまかにいうと、病院の内部の仕事は副院長、対外的な仕事は院長と分担しています。例えば行政とか国立病院機構本部との話し合いなどは院長の仕事です。病院を船にたとえると、船長として船の行き先を決めて、船が安全に運航できるようにしています。

Q 肝臓内科を専門としたきっかけは何ですか?

A 初めて医者になって受け持ったのが肝臓がんの患者さんでした。また当時の肝臓がんは有効な治療法が少なく原因も不明で、わからないことだらけでした。また患者さんの数が多いということも肝臓内科を目指した理由です。また肝臓を勉強する上で長崎医療センターは当時からとても有名でした。この病院への赴任が決まった時、とてもラッキー!と思ったことを覚えています。

Q お休みの日は何をして過ごしていますか?

A 最近のマイブームは登山です。先日は久々に虚空蔵山と郡岳に登りました。コロナ前には多良岳、雲仙、久住山にもよく登りました。できるだけ自然に親しみながら体力を維持したいと思っています。コロナで山に登れない時はウォーキングで大村公園から大村空港まで往復しましたが、2万歩以上歩きましたよ!





薬剤部　中川 未菜

Q 好きな女優はいますか？

A この人が好きというより、その役どころで気になる人はいます。最近では朝ドラで活躍した深津絵里さん。明るいけど、どこかミステリアス。謎めいた人が気になりますね。



研修医　吉原 絹子

Q 院長になってやりたいことは？

A 皆さんが働きやすい、働きがいのある病院にすること、そして患者さんの命が助かる病院にしたいと思っています。

Q 好きなお寿司のネタは何ですか？



A 生ダコとイカが好きですね。塩を載せて食べると家でもお店で食べている気分になります。

看護師　門畑 綾花

Q 仕事で自信がなくなった時、自分のモチベーションをどのようにあげればよいですか？

A 2つありますね。1つは時間です。つらいことは長続きしません。必ずどこかで薄らいでいくので、それまで我慢しようという哲学が私の中にあります。今はこんなにつらいけど、今頑張れば必ずよくなると自分を思い込ませています。もう1つは、我々を助けてくれるのは患者さんだということです。臨床経験を積むと、このことがわかる時が来ます。患者さんとたくさん話をしてみたらよいかなと思います。

Q 今までの臨床経験で大切にされていることは何ですか？

A 患者さんの生き様、患者さんの物語、患者さんが思いを寄せるそのご家族、を大切にして臨床をしてきました。我々の仕事は人の命に係わる仕事ですので、自分の持つ力で提供できるものは全て提供したい、そう思いながら仕事をしています。

Q 大村市内で好きなご飯屋さんはどこですか？



A 最近はあまり外食しないので、道の駅で食材を買って、自宅で奥さんに作ってもらうことが多いかな。週末は、その土地で取れた食材、魚や野菜を買いに萱瀬や太良町、島原のお店まで足を延ばしています。

看護師　田畑 祐佳

Q 最後に職員の皆さんに伝えたいことは？

A 患者さんとのかかわりという点では、院長をはじめとする病院幹部はプロデューサーや脚本家などの裏方で表舞台に出ることはありません。主役は職員である皆さんです、主役である皆さんが舞台の上で輝けるような素敵な病院にしたいと思っています。

TOPICS

新任医師紹介



眼科医長

前川（まえかわ）　有紀（ゆき）

令和4年7月より眼科に赴任しました、前川有紀と申します。前月までは長崎大学病院で勤務しておりました。専門は網膜硝子体疾患ですが、長く離島医療にも関わって参りましたので、眼科一般について広く診療し、県央地域の医療のお役に立てればと思います。長崎医療センターでの勤務は初めてで医長を拝命し、至らない点があるかと存じますが、何卒ご指導いただけますと幸いです。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



眼科医師

髙尾（たかお）　美貴（みき）

7月より眼科に赴任いたしました髙尾美貴と申します。長崎医療センターには2年間初期研修医として大変お世話になりました。約1年間の長崎大学病院勤務を経て、眼科医としてまた戻ってくることができ大変嬉しく思っています。未熟な点が多々あるとは思いますが、病院・地域の医療に貢献できるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

TOPICS

ASCO訪問記

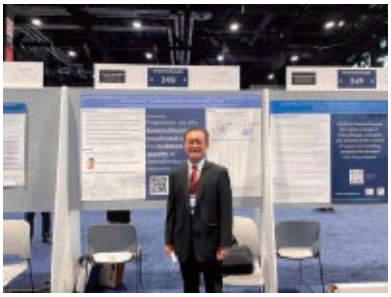
乳腺・内分泌外科部長　**前田 茂人**

2022年6月3日（金）～ 6月7日（火）、米国シカゴでのASCO（米国臨床腫瘍学会）に行ってきました。今年のASCOは、現地参加者30,000人、web参加10,000人で現地参加者の方が多かったです。

出国前に、ワクチン証明書取得、学会へのワクチン証明書送付、出発前のcovid陰性証明書の準備が大変でしたが、米国ではマスクをしている人はわずかでした。今回の学会では、20年ぶりにスタンディングオベーションが起きるほどの発表がありました。乳癌治療が大きく変わる瞬間をその場で感じられて幸せでした。









ガーデニング便り

Vol.1

6月26日に唐比ハス園に行ってきました。自宅のスイレンと比べてください。ハスとスイレンの違い、分かりますか？ハスは、葉と花がニョキニョキと水面から伸びます。スイレンは水面に漂います。ハスの花言葉は「清らかな心」です。自宅でメダカとセットで育ててみてはいかがでしょうか。癒されますよ。

臨床研究センター長　黒木 保



スイレン（自宅）





ハス（唐比ハス園）

～ 23年前の患者ベッドサイドでのひとこと ～

「きっと〝お母さん、少し休んできたら〟と言っているのでしょう」

緩和ケア科部長　濵脇 正好

大動脈離断症で生後3日目と19日目に2回に分けて根治手術を施行した重症先天性心疾患のこどもです。重症肺高血圧症を合併していたため、術後も人工呼吸器での管理が長くなり呼吸器から離脱後も再挿管を繰り返していました。そのため母親の病院での待機も長期間となり、精神的にも肉体的にも疲労感が見られていました。

しばらくして循環動態が安定したため一般病棟での管理となっていましたが、ある日突然呼吸状態が急変し、病棟にて再挿管となりました。そしてICUへの搬送中、急変したはずの生後1ヶ月のこどもが目を開けて〝にこっ〟と母親と私に微笑みました。ちょうどクリスマスイブの日でした。

ICUにて患者の状態に問題がないことを確認した後、私から母親に「あの微笑みはきっと〝お母さん、少し休んできたら〟と言っていたのでしょう。小さなこどもさんからのクリスマスプレゼントと思ってご自宅で少し休まれてきたらいかがですか」とお話をしました。その後呼吸状態も落ち着き、再度一般病棟での管理となりました。また自宅で一息つけた母親もこどものそばで精神的にも落ち着いて過ごせたようです。

退院の日に記念写真を一緒にとったのですが、その時に母親からお返しの言葉をいただきました。〝この子は先生の声を聞くと落ちつくようです。テープにとって家に持って帰ってもいいですか〟。

手術から8年が過ぎ、もう小学校2年生です、と年賀状に元気な子供と母親の笑顔がありました。あれからさらに15年が過ぎました。



栄養管理室だより Vol.3

梅雨が明け、本格的な暑さが日ごとに増してまいりました。今夏は例年より暑くなる見込みですが、体調を崩されませんようお気を付けください。

当院では 7 月 7 日の夕食に『七夕』の行事食を提供しました。みなさんは七夕に何を召し上がりましたか。日本では地域によって「無病息災」を願い素麺を食べる風習があります。その由来は古代中国で 7 月 7 日に亡くなった帝の子供の霊が鬼神となって伝染病を流行させたため、その霊を鎮めるために生前その子が好きだった索餅（さくべい※1）を命日に供えたのが始まりとされています。以降、中国では無病息災を願って索餅を祭壇に供えるようになったと言われています。それが日本に伝わり、索餅は形を変えて素麺となり、七夕の日に食べることが伝統となったようです。

当院の七夕の献立は、『七夕そうめん、鮎の塩焼き、初夏の炊き合わせ、ごま豆腐、七夕ゼリー』です。七夕素麺は、通常の素麺だけでなく、卵素麺、抹茶素麺、梅素麺の 4 種類の素麺を使用しており、見た目も色鮮やかに仕上げました。夏の風物詩の鮎。茄子、オクラ、冬瓜、南瓜と夏が旬の食材をふんだんに使用した炊き合わせ。古くから長崎で愛されているごま豆腐。手作りの七夕ゼリーは 2 層のゼリーに星形に模ったオレンジゼリーを浮かせております。

旬の食材だけでなく、見た目や彩り、七夕の由来にもこだわった当院の七夕行事食の紹介でした。

※1「索餅」は小麦粉と米粉を使用した唐菓子の1つで素麺の起源と言われております。





看護部だより Vol.43

手術室の紹介

当院の手術室は、看護師35名、業務技術員２名、クラーク1名が勤務しています。4月より4名の新メンバーを迎え、先輩看護師が熱心にやさしく指導を行ってくれています。新メンバーもドキドキ半分、好奇心半分の気持ちで頑張っています。

部屋は10室あり、緊急手術を含め年間約５２００例の手術を行っています。麻酔科医師、各診療科医師、臨床工学士、放射線技師など他職種との連携をとり患者にとって最良の手術が行えるよう一丸となって日々頑張っています。

手術室の業務

器械出し看護師（直接医師に器械を渡す役割）、外回り看護師（手術がスムーズに行えるよう器械出し以外のすべてのことを行う役割）。リーダー看護師（一日のタイムマネジメント）、フリーチェック（翌日手術分の器械準備）、術前術後訪問（翌日Ｏｐ予定患者や前日Ｏｐした患者を訪問）など病棟とは少し違ったイメージかもしれませんが、スタッフ一同楽しく働いています。





手術室の看護

「手術室にも看護があります！」患者さんは麻酔で寝ているだけと思う方も多いかもしれませんが、術前訪問を行い患者が安心して手術を受けられるよう看護計画を立案し術中看護を実践しています。患者の全身状態はどうか、皮膚を圧迫している部分はないかなど細かく観察し、皮膚トラブル予防などに努めています。術後訪問を行い、術後の回復状況や看護問題について評価しています。



イチオシさん

OP室ナースとして
志高く頑張っています。



平野 竜成
32歳

外来診療担当医一覧表

受付時間　8時30分～11時30分（ただし急患はその限りではありません。）

（★は新患対応）令和4年8月1日現在

		月	火	水	木	金
総合診療科		当番制	当番制	当番制	当番制	当番制
肝臓内科		★末廣　智之 ★松本　耕輔 ★長岡　進矢 ★山﨑　一美	★佐伯　哲 ★釘山　有希 ★末廣　智之	八橋　弘 ★小森　敦正 ★山﨑　一美	★長岡　進矢 ★小森　敦正 ★本吉　康英	★本吉　康英 ★釘山　有希
消化管内科		午前　杉尾　小百合 午後　★西山　仁	★後藤　高介 ★三根　祥一郎	★西山　仁		★中島　悠史郎 （炎症性腸疾患　専門外来） ★今村　祥子
内分泌・代謝内科		★安井　順一 ★中村　公隆 渡部　太郎	★渡部　太郎 安井　順一 中村　公隆	★安井　順一 渡部　太郎	★渡部　太郎 安井　順一	
腎臓内科		★岡　哲 山下　由恵		★池見　悠太 岡　哲	山下　由恵	★山下　由恵 池見　悠太
循環器内科	午前	★於久　幸治	★福田　侑甫	森　彩	★松尾　崇史 ★石松　卓（不整脈）	★深江　貴芸
	午後	★鶴川　晃二郎	★石松　卓（不整脈） ★福田　侑甫	於久　幸治	石松　卓（不整脈）	
呼吸器内科		★原　敦子 池田　喬哉	★森　麻耶子	近藤　晃 ★池田　喬哉	★井手口　周平	★近藤　晃 原　敦子
血液内科	午前	小林　裕児 ★榊　智佳	★坂本　光	吉田　真一郎	坂本　光 ★小林　裕児	吉田　真一郎
	午後					★桐野　祐子
脳神経内科（神経内科）	午前	★徳田　昌紘	★岩永　洋	徳田　昌紘		★岩永　洋
	午後	忽那　史也				
膠原病・リウマチ内科		★岡田　覚丈		★岩永　希	★岩永　希	午後　★岡田　覚丈
小児科	午前	★末永　英世（新生児・乳児） ★桑原　義典（心臓） ★本田　涼子（神経） ★種岡　飛翔（一般・心臓）	★安　忠輝（神経） 田中　茂樹（神経） 本村　秀樹（心臓） ★石橋　洋子（一般・心臓） ★蟹江　信宏（母子・感染症） ★大塚　圭祐（一般）	★青木　幹弘（新生児・乳児） ★和泉　啓（内分泌） 内分泌（当番医） ★本田　涼子（神経） ★島崎　敦（一般・神経） ★種岡　飛翔（一般・心臓）	★桑原　義典（心臓） ★西口　亮（第1・3・5） （新生児・乳児） ★山根　友里子（第2・4） （新生児・乳児） ★大塚　圭祐（一般）	本村　秀樹（心臓） ★青木　幹弘（新生児・乳児） 安　忠輝（神経） ★島崎　敦（一般・神経） ★石川　太郎（新生児・乳児）
	午後	本村　秀樹（心臓） 発達外来	田中　茂樹（神経） ★本村　秀樹（心臓） 安　忠輝（神経）	一ヶ月健診 ★大学医・当番医（内分泌）	発達外来	シナジス外来
精神科		★倉田　青弥 蓬莱　彰士	★倉田　青弥 蓬莱　彰士 志方　有莉	★蓬莱　彰士	★蓬莱　彰士 志方　有莉 倉田　青弥	★志方　有莉 倉田　青弥
皮膚科		★石川　博士（院外新患） 冨野　千愛（対診） ★清原　龍士（第1院外新患） 清原　龍士（第3対診）	★冨野　千愛（院外新患） 石川　博士（対診）	★石川　博士（院外新患） 冨野　千愛（対診）	★冨野　千愛（院外新患） 石川　博士（対診）	★石川　博士（院外新患） 冨野　千愛（対診）
外科		★黒木　保（胆・膵） 岡本　辰哉 （胆・膵、一般外科）	★三好　敬之 （消化器、一般外科）	★北里　周（肝、一般外科）	★米田　晃 （食道・胃・一般外科）	★竹下　浩明 （大腸・肛門・一般外科） 藤岡　ひかる （肝・胆・膵・消化器）
乳腺・内分泌外科			★前田　茂人 ★杉山　望		★前田　茂人 ★杉山　望	
呼吸器外科				★田川　努 ★下山　孝一郎		
緩和ケア科			濵脇　正好	濵脇　正好	濵脇　正好	
心臓血管外科				★有吉　毅子男 ★松隈　誠司 田口　寛子		★有吉　毅子男 ★松隈　誠司 田口　寛子 濵脇　正好（再来のみ）
脳神経外科		★小野　智憲 ★原口　渉	★案田　岳夫	★定方　英作	原口　渉	★小野　智憲 ★川原　一郎
整形外科		★宮本　俊之 中川　皓一朗	山口　圭太（★第1・3・5） （再第2・4） 大場　陽介（★第2・4） （再第1・3・5） 向井　順哉	★森　圭介 熊谷　謙治	★中川　皓一朗 森　圭介	★向井　順哉 大場　陽介（第1・3・5） 山口　圭太（第2・4）
形成外科		★藤岡　正樹 ★出光　茉莉江	★吉野　健太郎	★福井　季代子	★藤岡　正樹 ★吉野　健太郎	★福井　季代子 ★出光　茉莉江
産婦人科		★古賀　恵 ★福田　雅史	★安日　一郎 ★山下　洋	★菅　幸恵 ★杉見　創	★五十川　智司 ★山口　純子	★安日　一郎 ★福田　雅史
				産褥1ヶ月検診（午後）	産褥1ヶ月検診（午後）	
泌尿器科		★大仁田　亨 ★錦戸　雅春		★錦戸　雅春	★岩田　隆寿	★大仁田　亨 ★本多　弘幸
移植後フォローアップ外来		錦戸　雅春		錦戸　雅春	岩田　隆寿	大仁田　亨
耳鼻咽喉科		★田中　藤信 ★松本　浩平 ★松井　彰子	★小野　晋太郎	★田中　藤信 ★松本　浩平 ★松井　彰子	★松本　浩平 ★吉田　晴郎（第1・3）	★田中　藤信 ★小野　晋太郎
眼科		★前川　有紀 時村　源一郎 大槻　早紀 吉村　遥香 髙尾　美貴	★前川　有紀 時村　源一郎 丸田　知央子（10:00-15:00） 大槻　早紀 吉村　遥香 髙尾　美貴	中尾　志郎（午後）	★前川　有紀 時村　源一郎 丸田　知央子（10:00-15:00） 大槻　早紀 吉村　遥香 髙尾　美貴	★前川　有紀 時村　源一郎 大槻　早紀 吉村　遥香 髙尾　美貴
放射線科（治療）			★中村　太祐 武田　達哉			★中村　太祐 武田　達哉

※紹介状なしで受診を希望される患者さんにつきましては、診察料とは別に、選定療養費として5，500円をご負担いただきます。
ただし、紹介状がある場合は選定療養費（5，500円）の負担はありません。「かかりつけ医」等からの紹介状をお持ちいただきますようお願いいたします。

理　念

高い水準の知識と技術を培い
さわやかな笑顔と真心で
患者さん一人一人の人格を尊重し
高度医療の提供をめざす

長崎医療センターの使命

長崎医療センターは以下の活動を誠実に行い、地域拠点病院として住民の皆さんと医療機関からの信頼を得ることを使命としています。

- 安全で質の高い医療を提供する
- 救急医療の最後の砦となる
- 地域の医療機関、行政と密接に連携する
- すべての医療人と学生に魅力的な教育研修を提供する
- 臨床研究を推進し、国際医療協力に貢献する

長崎医療センター NEWS
NAGASAKI MEDICAL CENTER NEWS
https://nagasaki-mc.hosp.go.jp/
VOL.404